

主要施策の成果説明書

特別会計

款	総務費	項	総務管理費			
事業名	ジェネリック医薬品利用差額通知事業					
施策の大綱	2-4 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり					
施策名	5 市民生活のセーフティネットとしての社会保障制度の適正な運営					
施策の内容	1 国民健康保険					
H26決算額	2,600千円	財源内訳	国県支出金	地方債	その他	一般財源 2,600千円

【事業の概要】

医科・調剤のレセプトデータから被保険者の診療記録データベースを作成し、先発医薬品より調剤価格が安いジェネリック医薬品への切替えが可能な医薬品を利用している方々のうち、ジェネリック医薬品に切り替えることで、特に医療費縮減効果の高い方々に対して、ジェネリック医薬品への切替えの効果を分かりやすく記載した通知書を発送しました。また、通知書にフリーダイヤルの電話番号を記載し、医療専門スタッフのコールセンターによる問合せ対応を行いました。

さらに、ジェネリック医薬品への切替率など、効果測定を実施しました。

- ・通知件数 計4,703件（約1,500件/回×3回 ※対象者は、重複しない。）
- ・切替人数 1,480人 ・切替率 31.5% ・1人当たり切替金額 2,043円/1人

番号 1234567890

お薬代負担軽減のご案内

国保 一郎 様
平成26年 5月処方分

を、現在よく流通しているジェネリック医薬品に切り替えた場合、お薬代の負担が

2,700円～

軽減されます。

(百円未満は切捨て)

※5月時点での負担割合です。
※お薬は、複数月分を処方されていることもあります。

平成26年 5月分の処方実績					
医療機関・薬局区分	お薬の単価	数量	単位	お薬代※2 (3割負担)	軽減できる金額※3
薬品名※1					
薬局					
キネタック錠50mg	121.7	84.0	錠	3,060	1,390～
メパロチン錠10 10mg	94.8	28.0	錠	790	340～
ノルバスクOD錠5mg	54.5	28.0	錠	450	150～
小計				4,300	1,880～
薬局					
オバルモン錠5μg	69.3	63.0	錠	1,300	570～
ミオナル錠50mg	18.6	63.0	錠	350	260～
小計				1,650	830～
合計				5,950	2,710～

※1 薬品名とは

処方されたお薬(先発医薬品)の名称です。医療機関・薬局ごとに記載しています。

※2 お薬代とは

当月にかかったお薬代です。(お薬代のみの記載で、実際にお支払いになった金額と異なります。)

※3 軽減できる金額とは

今使用されているお薬をジェネリック医薬品に切り替える事によって軽減できる金額の目安です。

ご注意ください

- 本明細は、医療機関・薬局の過去の請求データに基づいて作成されています。本明細に記載しきれない場合は、軽減効果大きい順に記載しています。
- 国や市町村から医療助成を受けている場合、実際の支払額と異なる場合があります。
- ジェネリック医薬品は1つの先発品に対して複数存在する場合がありますため、実際の軽減額には幅があります。
- 上記に記載する医薬品には、がんその他特殊疾病に使用されるお薬、短期処方のお薬については除外しています。
- 先発医薬品とジェネリック医薬品は主成分は同一ですが、個人によって効き目や副作用などは異なる場合があります。詳しくは医師・薬剤師にご相談ください。

【事業の成果】

特に縮減効果の高い通知対象者を絞り込み通知を送付したため、切替率は31.5%と高く、国民健康保険加入者の調剤費の負担が軽減され、国民健康保険の医療費負担額の縮減を図ることができました。

款	保健事業費	項	特定健診等事業費			
事業名	特定健康診査未受診者勧奨通知事業					
施策の大綱	2-4 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり					
施策名	5 市民生活のセーフティネットとしての社会保障制度の適正な運営					
施策の内容	1 国民健康保険					
H26決算額	1,670千円	財源内訳	国県支出金	地方債	その他	一般財源 1,670千円

【事業の概要】

特定健康診査未受診者に対し、平成27年1月に、簡易な意向調査を含んだ圧着式往復はがきにより、受診勧奨通知を送付しました。

・ 勧奨対象者数：21,056人 ・ 簡易な意向調査返送件数2,466件 ・ 回収率11.7%

◎特定健診の受診率の状況（26年度は速報値）（単位：%）

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
土浦市	26.9	25.4	24.7	26.8	28.4	29.2	34.0
県内市町村	30.7	31.7	32.0	32.3	33.0	33.7	34.5
全国	30.8	31.4	32.0	32.7	33.7	34.3	

**平成26年度特定健診
未受診者の方へのご案内です**

特定健診は、土浦市国民健康保険に加入している40歳～74歳の方が対象です。健診費用は無料です。
今年度、まだ特定健診を受けていないという方はこの機会にぜひ受診しましょう！

医療機関で特定健診を受けよう

裏面の医療機関一覧に掲載されている医療機関で受診できるよ！

← 受診方法の詳細は中面をご覧ください
アンケートにもご協力をお願いします。

※特定健診はその年度に1度だけ無料で受診できます。今年度既に総合健診や医療機関健診、人間ドック、脳ドックを受診済みの方に行き違いでこの通知が届いている場合はご容赦願います。
※現在は、医療機関健診のみ受診可能です。
※この通知は平成26年12月24日時点で市が把握している未受診者情報を基に対象者の方へ送付しています。
※受診日に土浦市国民健康保険の資格を喪失している方は助成対象外となりますので、ご注意ください。

受診方法

- ① 右の医療機関のいずれかに電話で予約
- ② 予約日に、特定健康診査受診券^{※1}及び保険証を持参して医療機関で受診

特定健診費用は無料です！

（※1）特定健康診査受診券は、土浦市国保加入者の40歳～74歳の方に対し、平成26年4月上旬に送付しています。受診券を失くしてしまった場合は、**国保年金課国保給付係**
TEL 029-826-1111 内線2295
までご連絡ください。

特定健診の項目

- ◎問診 ◎身体計測(身長・体重・腹囲・BMI) ◎理学的検査(身体診察) ◎血圧測定 ◎血液検査(中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロール・AST・ALT・γ-GTP・血糖またはHbA1c・貧血検査・クレアチニン) ◎尿検査(尿蛋白・尿糖) ◎心電図検査 ◎眼底検査

※眼底検査は医師が必要と判断した場合のみ実施します。

【事業の成果】

平成27年1月に未受診者に対する受診勧奨を行うことにより、平成27年1月から3月までの受診者数が前年と比較して大幅に増加し、特定健康診査の受診率が速報値ではあるが4.8%増加しました。（平成25年度：29.2%→平成26年度：34.0%）

また、簡易な意向調査結果により、特定健診についての認識や受診しない理由の傾向を把握することができました。

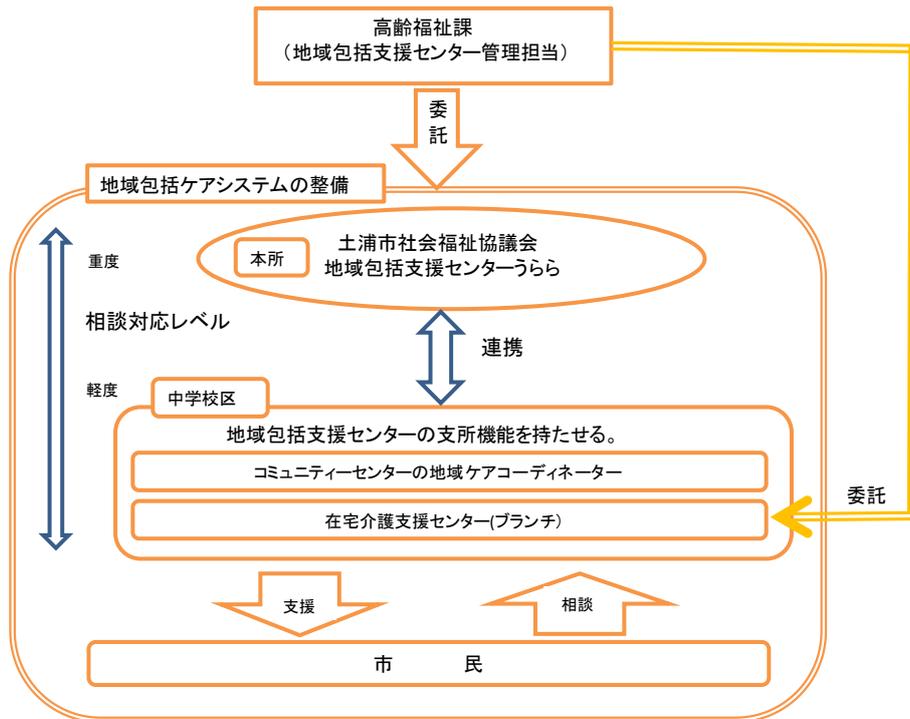
款	地域支援事業	項	包括的支援事業
---	--------	---	---------

事業名	地域包括支援センター一元化事業					
施策の大綱	2-4 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり					
施策名	4 生きがいをもって元気に暮らせる高齢者福祉の充実					
施策の内容	2 社会福祉協議会との連携強化					
H26決算額	86,146千円	財源内訳	国県支出金 51,041千円	地方債	その他	一般財源 35,105千円

【事業の概要】

これまで本市と社会福祉協議会で二元的に運営していた地域包括支援センターを社会福祉協議会に統合することにより、相談業務の効率化及び支援体制の強化を図りました。

[地域包括支援センター一元化のイメージ]



[決算額の内訳]

(単位：千円)

(1) 介護予防ケアマネジメント事業	37,594
(2) 総合相談事業	35,007
(3) 権利擁護事業	3,545
(4) 包括的ケアマネジメント事業	10,000
合計	86,146

【事業の成果】

地域包括支援センターを社会福祉協議会へ一元化したことにより、介護予防サービス利用者のケアプラン作成、相談支援が円滑に実施できるようになりました。

また、各中学校区に配置している地域ケアコーディネーターや地域包括支援センターのランチ機能を有する在宅介護支援センターとの連携による相談支援業務が迅速化し、高齢者支援体制の強化に寄与しました。

款	下水道費	項	下水道管理費			
事業名	雨水貯留施設設置助成事業					
施策の大綱	2-2 市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり					
施策名	5 浸水被害に強いまちづくり					
施策の内容	2 総合的な雨水排除対策の推進					
H26決算額	1,167千円	財源内訳	国県支出金 575千円	地方債	その他	一般財源 592千円

【事業の概要】

住宅敷地からの雨水の流出を抑制し、流末排水路の溢水（いっすい）等を軽減するため、雨水貯留施設の設置をする者に対して、その設置に要する費用の一部を助成しました。

[補助対象要件]

- ・市内に居住する者であること（居住予定を含む。）。
- ・貯留施設を購入し、住宅の敷地内に設置する者であること。
- ・施設の構造は、100ℓ以上の雨水の貯留が可能であること。

[補助額]

- ・施設購入設置に要する費用の2分の1。ただし、上限金額は、3万円とする。

[平成26年度実績]

- ・補助件数 63件
- ・補助総額 1,167千円



雨水貯留施設

【事業の成果】

住宅敷地内における雨水貯留施設の設置費用を補助することで、その設置を推進することにより、住宅敷地内からの雨水の流出を抑制し、流末排水路の溢水（いっすい）等の軽減が図られることが期待され、良好な住環境の創造に寄与します。

款	下水道費	項	下水道管理費			
事業名	下水道長寿命化対策事業					
施策の大綱	2-6 人と環境にやさしい循環型社会づくり					
施策名	6 快適な生活を支える下水道の整備					
施策の内容	2 総合的な雨水排除対策の推進					
H26決算額	259,829千円	財源内訳	国県支出金 127,214千円	地方債 128,000千円	その他	一般財源 4,615千円

【事業の概要】

下水道施設の健全度に関する点検・調査結果に基づいた長寿命化計画に基づき、下水道施設の更新工事等を実施しています。平成26年度は、川口ポンプ場の電気設備の改築工事が完成しました。

◎川口ポンプ場電気設備改築工事 平成25年度～平成26年度継続事業

[工事内容]

- ・受変電設備、自家発電設備、雨水ポンプ監視制御設備等の改築工事
- ・雨水ポンプ及び雨水ポンプ用エンジンの設置（1基）

[平成25年度からの繰越分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
委託料	3,444	工事監理委託
工事請負費	66,042	受変電機器類
合計	69,486	

[平成26年度分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
委託料	5,412	工事監理委託
工事請負費	170,530	受変電機器類
合計	175,942	

◎^{きよ}管渠更生実施設計業務 φ250～□2,500×1,440mm L=715m マンホール3基

[平成26年度分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
委託料	8,040	実施設計

◎マンホール蓋更新工事 マンホール蓋交換 36枚

[平成26年度分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
工事請負費	6,361	マンホール蓋更新工事



監視制御設備更新



雨水ポンプシャフト更新

【事業の成果】

下水道施設の健全度に関する点検・調査結果に基づいた長寿命化計画により、予防保全的な管理を行います。平成26年度は、川口ポンプ場の電気設備改築工事が完成したことにより、大雨への更なる迅速な対応が可能となり、被害を減少させることができるようになりました。

今後も、下水道施設の計画的な改築を行うことにより、事故などの未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図ることで、市民の生活環境の向上に寄与します。

款	下水道費	項	下水道建設費			
事業名	公共下水道（污水）整備事業					
施策の大綱	2-6 人と環境にやさしい循環型社会づくり					
施策名	6 快適な生活を支える下水道の整備					
施策の内容	1 公共下水道（污水）整備事業の推進					
H26決算額	385,659千円	財源内訳	国県支出金 98,654千円	地方債 283,000千円	その他	一般財源 4,005千円

【事業の概要】

生活環境の向上と霞ヶ浦や河川等の公共用水域の水質保全を図るため、計画的に公共下水道の整備を進めています。

◎公共下水道認可区域内の公共下水道（污水）施設整備事業

事業期間：昭和41年度～平成28年度 全体計画面積：5,589ha 認可区域面積：4,062.7ha

- ・管渠整備工事（補助） ϕ 200mm L=1,328.6m
- ・管渠整備工事（単独） ϕ 200mm L= 551.8m
- ・実施設計委託 L=5,280.0m

[平成25年度からの繰越分] (単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	126,221	工事5件, 実施設計1件

[平成26年度分] (単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	245,100	工事11件, 実施設計3件

[平成27年度への繰越分] (単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	175,938	工事9件

◎特定環境保全公共下水道事業

事業期間：平成5年度～平成28年度 全体計画面積：428ha 認可区域面積：428ha

- ・管渠整備工事（単独） ϕ 200mm L= 228.6m

[平成25年度からの繰越分] (単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	6,144	工事1件

[平成26年度分] (単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	8,194	工事1件

[平成27年度への繰越分] (単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	14,338	工事1件

※参考 下水道整備状況（平成27年3月31日現在）

整備区域面積	3,633.4ha
うち平成26年度整備面積	13.5ha
供用開始面積	3,633.4ha
整備率（対事業認可面積）	80.9%
人口普及率	87.8%



田村第二処分区公共下水道（污水）工事

【事業の成果】

神立，西神立，田村第一・第二，沖宿，並木第一・第二，中貫，亀城，高津，永国，右糶第一・第二，中村第一，荒川沖第二及び新治の各処分区において整備工事を行い，生活環境の向上を図ります。

款	下水道費	項	下水道建設費			
事業名	公共下水道（雨水）排水路整備事業					
施策の大綱	2-2 市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり					
施策名	5 浸水被害に強いまちづくり					
施策の内容	2 総合的な雨水排除対策の推進					
H26決算額	913,885千円	財源内訳	国県支出金 322,125千円	地方債 554,100千円	その他	一般財源 37,660千円

【事業の概要】

市街化の進展に伴う降雨時の家屋、道路等の浸水被害（冠水）の解消を図るため、雨水幹線の整備工事等を実施しています。

◎公共下水道認可区域内の公共下水道（雨水）施設整備事業

事業期間：昭和41年度～平成28年度

全体計画面積 6,017.2ha 認可区域面積 2,298.7ha

- ・木田余1号雨水幹線整備事業

J R 常磐線横断部委託工事 □3,400mm×2,300mm L = 20m

- ・神立菅谷雨水幹線整備事業

調整池整備面積 35,000㎡
排水路施設整備工事 □3,500mm～4,000mm×2,700mm L = 151m

[平成25年度からの繰越分] (単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	651,553	工事4件

[平成26年度分] (単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	262,332	工事4件

[平成27年度への繰越分] (単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	151,561	工事2件

神立調整池整備矢板設置状況



着工前



着工後

【事業の成果】

大雨による家屋の浸水被害や道路冠水を解消させるための整備工事等を行い、市民の生活環境の向上を図ります。

款	再開発事業費	項	再開発事業費
---	--------	---	--------

事業名	土浦駅前北地区市街地再開発事業					
施策の大綱	2-3 産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり					
施策名	1 県南地域の拠点として中心市街地の整備					
施策の内容	1 土浦駅前北地区の整備					
H26決算額	138,979千円	財源内訳	国県支出金 42,845千円	地方債 39,100千円	その他	一般財源 57,034千円

【事業の概要】

この再開発事業では、質の高い魅力的な公共空間づくりを行うため、プロポーザル方式により多様なアイデアや技術提案を持った設計者の選定を行い、平成26年度は実施設計業務を実施しました。また、再開発ビルに入る予定の新図書館及びギャラリーについても、平成29年度の開館に向けて再開発事業に併せて整備を推進しており、内装工事等の実施設計業務を実施しました。

平成26年1月には、公益施設等の規模の見直しに伴う施設建築物の計画概要変更（地上6階→地上4階）及び延床面積の縮小（約16,700㎡→約12,300㎡）に係る都市計画の変更を行い、その後は、技術提案を基に権利者意向や市民意見などを反映し基本設計を取りまとめ、それらに基づき実施設計を完了させました。

[平成26年度再開発事業費]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
委託料	129,099	土浦駅前北地区市街地再開発事業基本実施設計委託等
役務費	5,429	不動産鑑定及び建築確認申請（計画通知）手数料等
工事請負費	4,050	土浦駅北通り線付帯工事（擁壁撤去及び整地工事）
事務費	401	報酬，旅費，需用費等
合計	138,979	

[平成27年度への繰越分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
工事請負費	12,334	土浦駅北通り線付帯工事（下水道サービス管敷設工事）
補償金	100,183	支障物件移設補償（地下埋設物移設補償）
合計	112,517	

[平成26年度新図書館及び美術品展示室（ギャラリー）整備事業費]

(単位：千円)

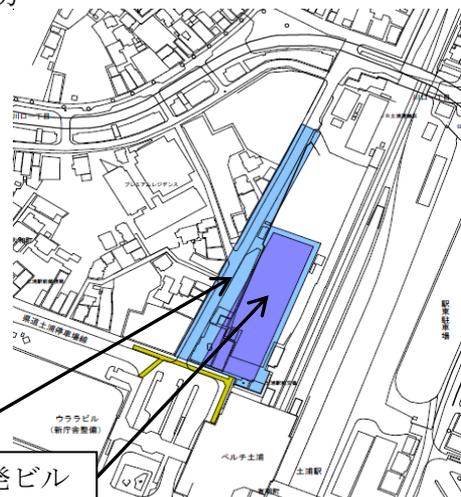
区分	事業費	概要
委託料	65,448	新図書館及びギャラリー実施設計委託
合計	65,448	

※新図書館及びギャラリーの決算額は一般会計からの支出分

[施設概要]

階数	地上4階	
構造	鉄骨造	
高さ	27.5m	
用途	図書館（2～4階）	約5,120㎡
	ギャラリー（1階）	約930㎡
	交番（1～2階）	約150㎡
	銀行（1階）	約520㎡
	保留床（2階）	約400㎡
駐車場（3層4段）	駐車台数81台	

土浦駅北通り線
土浦駅前北地区再開発ビル



位置図

[今後のスケジュール]

平成27年度～
平成29年度 再開発施設建築工事（外構工事含む）

平成28年度～
平成29年度 新図書館及びギャラリー内装工事

平成29年度 新図書館及びギャラリー開館

施設イメージ図(実施設計)



図書館閲覧室イメージ



ギャラリーイメージ

【事業の成果】

中心市街地としての魅力の再生・活性化，安全・快適な駅前環境の創出及び都市の防災性の向上など，駅前新しい顔づくりを目指し，実施設計を完了させたことにより，再開発ビルの工事着手に向けた具体的な設計内容が整いました。

今後は，権利変換計画の認可を受け，早期の工事着手を目指し，事業を推進していきます。

款	資本的支出	項	建設改良費
---	-------	---	-------

事業名	配水管施設整備事業・老朽管更新事業					
施策の大綱	2-6 人と環境にやさしい循環型社会づくり					
施策名	5 安定した上水道の供給					
施策の内容	2 送配水管整備の推進					
H26決算額	492,397千円	財源内訳	国県支出金	地方債	その他	一般財源
				200,000千円	9,698千円	282,699千円

【事業の概要】

生活環境の改善と公衆衛生向上のため、配水管の計画的な整備を行い、未給水地域を解消するとともに、安心・安全な水を安定的に供給するための相互連絡管路の充実を図ります。また、耐用年数の経過した鑄鉄管等の計画的な更新を実施しました。

[平成26年度分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要	
委託	26,341	実施設計	15件 延長 5,124m
工事	89,984	配水管布設工事	18件 延長 1,821m
工事	366,374	老朽管更新工事	13件 延長 5,014m
工事	9,698	消火栓設置工事	5件 9基
合計	492,397		

[平成27年度への繰越]

(単位：千円)

区分	事業費	概要	
工事	42,914	配水管布設工事	3件 延長 1,409m
工事	25,660	老朽管更新工事	1件 延長 626m
合計	68,574		

[平成26年度末整備状況]



整備状況

- ・ 配水管路総延長 約852 km
- ・ うち耐用年数40年を超えた管路延長 約 92 km
- ・ 行政区域内人口 141,501 人
- ・ 給水区域内人口 A 140,226 人
- ・ 給水人口 B 136,070 人
- ・ 給水戸数 58,524 戸
- ・ 普及率 B/A 97.0 %

【事業の成果】

利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の確保に寄与しました。

款	資本的支出	項	建設改良費
---	-------	---	-------

事業名	配水場整備事業（右廻配水場）					
施策の大綱	2-6 人と環境にやさしい循環型社会づくり					
施策名	5 安定した上水道の供給					
施策の内容	1 配水場施設整備の推進					
H26決算額	203,197千円	財源内訳	国県支出金	地方債	その他	一般財源 203,197千円

【事業の概要】

昭和45年に竣工し、老朽化した施設の更新と施設能力を強化し、安定した配水の確保を図り、給水エリアに対応した施設能力の整備を行います。

[平成26年度]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
委託	994	実施設計 2件
固定資産購入	201,740	配水池築造工事 2池
固定資産購入	298	用地買収 36.74㎡
固定資産購入	165	立竹木補償
計	203,197	

[平成27年度への繰越]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
固定資産購入	318,820	配水池築造工事 2池
計	318,820	



配水池整備状況

【事業の成果】

利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の確保に寄与しました。